

安全・安心まちづくり通信(第19号)

令和7年12月 長崎県交通・地域安全課

～犯罪被害者等支援講演会を開催しました～

特別講演「被害者遺族のきょうだい支援について」

語り手 御手洗氏（佐世保小6同級生殺害事件被害者の兄）

聞き手 前田 和明氏（長崎犯罪被害者支援センター理事長）



講演の様子

11月25日から12月1日までの犯罪被害者週間に併せて、11月23日、長崎原爆資料館ホールで対談形式の犯罪被害者等支援講演会を開催しました。

御手洗氏は、平成16年、長崎県佐世保市の小学校内で同級生から殺害された御手洗怜美（さとみ）さんの実兄で、妹の死を知った後、自分が怒っているのか悲しんでいるのか分からなかったという感情や悩みを誰にも相談できない状態に陥ったなど、当時の心境や被害者きょうだいの心のケアの必要性などの説明がありました。

令和7年 年末の交通安全県民運動

年末の交通安全県民運動が12月15日（月）から12月24日（水）まで実施されます。

スローガン

飲む前に
車じゃないよね？ 再確認

重点

- 飲酒運転などの悪質危険な運転の根絶
- 歩行者の安全な道路横断方法の実践と反射材の着用促進
- 高齢運転者の交通事故防止

令和7年 年末の
交通安全県民運動

実施期間 12月15日（月）～12月24日（水）

スローガン 飲む前に 車じゃないよね？ 再確認

一瞬の油断が奪うその命

交通安全啓発図画コンクール最優秀作品（令和6年度知事賞）
佐世保市立大野中学校1年（当時） 松井 陽菜さんの作品

重点

- ▶飲酒運転などの悪質危険な運転の根絶
- ▶歩行者の安全な道路横断方法の実践と反射材の着用促進
- ▶高齢運転者の交通事故防止

◎特別広報：「横断歩道「止まらば運動」」及び「安全横断「手のひら運動」」の推進

「安全・安心まちづくり」への取り組み

春日町中央公民館（佐世保市）

○ こどもの見守り活動

- ・毎朝、こども達の登下校時間帯に通学路のパトロールを実施しました。
- ・夏休みのラジオ体操の参加や学校行事に参加して学校との連携を深め、町内の夏祭りなどを通じてこども達の見守り活動を実施しました。



○ 環境美化活動

- ・年2回、地域町民並びにこども会による町内公園の清掃を実施しました。また、公園内の花壇や道路を清掃し、花の植替えを実施しました。

○ あいさつ運動の推進

- ・登下校時にはこども達全員へのあいさつを継続したところ、今では、三分の二以上のこども達が自らあいさつを行うようになりました。

佐世保市民生委員児童委員協議会連合会（佐世保市）

○ こどもの見守り活動

- ・年間を通じて、こども達の登校時間にあわせて、通学路で保護者や地域住民と共に見守り活動を実施しました。また、運動会や餅つき大会など、学校やこども会の行事に積極的に参加しました。

○ パトロール活動

- ・毎週1回、児童の下校時間帯を中心に通学路や公園、大型店舗など、青パトによる巡回パトロールを実施しています。
- ・毎月1回の夜間パトロールに加え、夏休み期間中や10月に開催された花火大会では、警察・自治協育成部会・保護者と協力して夜間のパトロールを実施しました。また、10月と11月、年末には夜間パトロール2回を実施し、パトロールの強化を図りました。

奈留町泊町内会（五島市）

○ こどもの見守り活動

- ・通学路でのあいさつ運動のほか、学校行事などに参加してこども達の見守り活動を実施しています。

○ 環境美化活動

- ・毎月15日を環境整備の日と定め、自主的な活動を依頼しています。
また、公園内の草取りや花の植替え、ベンチの修理、ペンキ塗りなどを実施して、地域の輪を保っています。

○ あいさつ運動

地域内には高齢者が多いことから安全・安心まちづくりのため、孤立させないために訪問して声掛けをしています。また、敬老の日には祝品を届けるなどして見守っています。